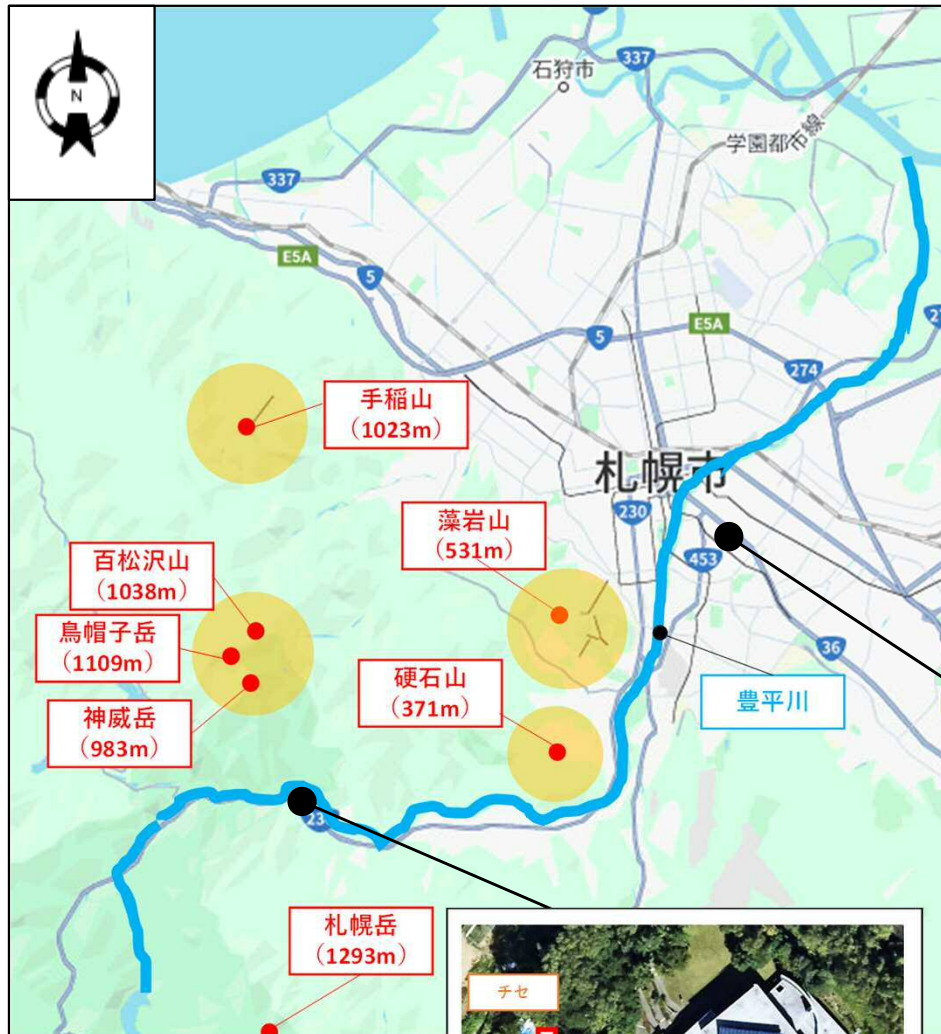


第6回  
共同利用館後継施設検討部会資料

## ■施設方角の検討



チセの多くが長方形をしておりますが、必ず長軸方向に上手と下手を持ち、上手に神窓がつくれ、下手に入口がつくれます。上手といわれる方向(方角)には地域性があり、東、川上、高い山、海、などがあります。また、上手の外には、幣柵(祭壇)や仔熊飼養檻など、神々に関わりの深い施設がつくれ、下手の外には、人間が使う便所などがつくられました。

出典:アイヌ生活文化再現マニュアル ~建てる~(p1)

### ■祭事を行う方等へのヒアリング

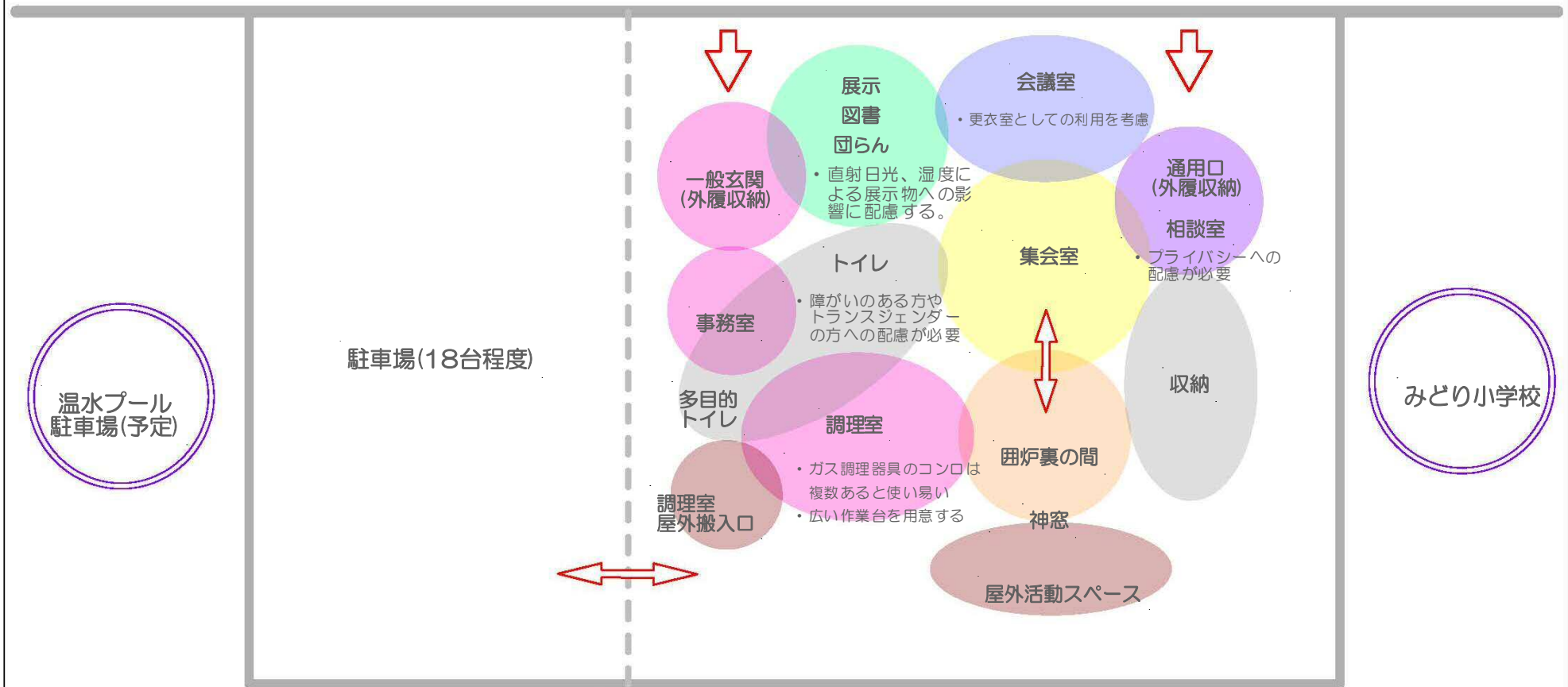
- ・ 後継施設の神窓は「藻岩山などの山々の方角」ということで南西向きが望ましい。
- ・ 厳密に特定の何かの方向ということではなく、敷地や施設配置の使われ方も考慮して良い。

➤ 神窓の方角は南西方向で検討



# ■施設ゾーニング案

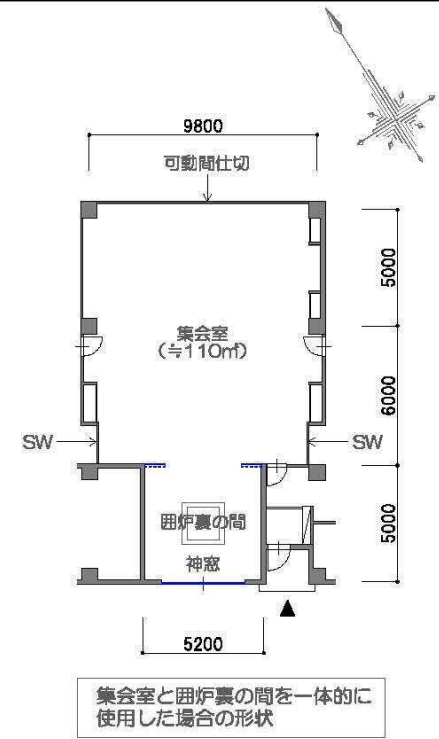
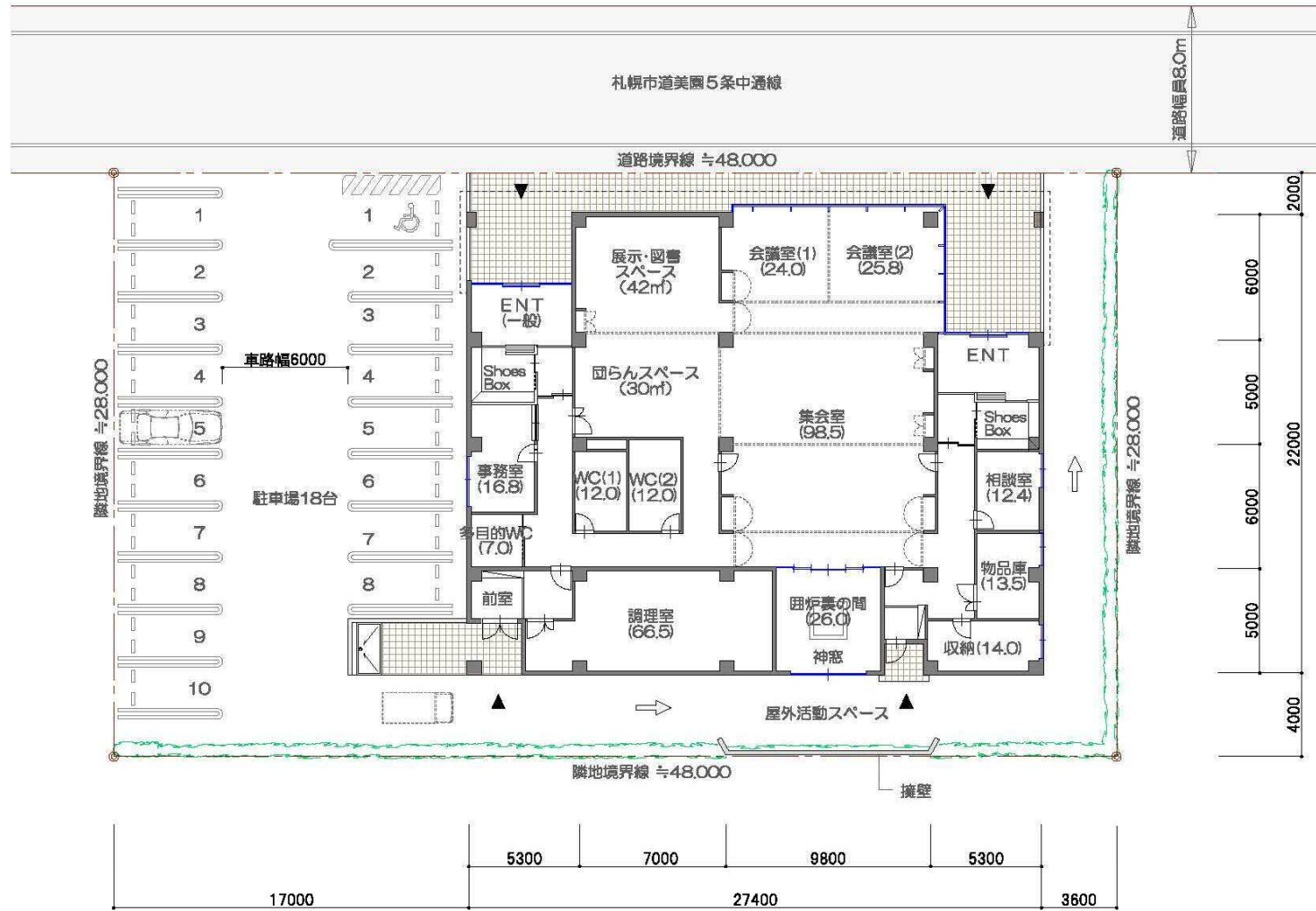
道路



## プラン上配慮すべき注意点

- 神窓の方角：南西方向
- 屋外に設置する祭壇の後ろを人が通らない配慮と、隣地からの視線を遮る工夫
- 囲炉裏の間からの動線は屋外祭壇への動線と交差しない為の別動線を設ける。
- 調理室は一定の大きさが必要。屋外に作業用の水場を設け、調理室への搬入口を設ける。
- 調理室屋外作業場に乗り入れ横づけ出来る車両動線を設ける。
- 集会室は儀式を行う際、参列者が囲炉裏に沿って参列できるように配置する。

# ■平面プラン案



構想概要

建物用途	集会場
構造規模	RC・平屋 (想定)
敷地面積	1,344.0㎡
建築面積	598.0㎡
建蔽率	44.5% ≤ 60%
延床面積	555.0㎡
容積率対象面積	全上
容積率	41.3% ≤ 200%
駐車場附置台数	18台
普通自動車	(17台)
H/C自動車専用	(1台)

<Plan> Scale: A4 1:300